

事 務 連 絡  
令和3年11月 4日

教 職 員 各 位 殿

研究推進機構長  
(公印省略)

iThenticate の利用推進について(通知)

本学では常勤教員を対象とした、論文剽窃チェックツール「iThenticate」を平成 28 年度に導入しております。iThenticate は、研究成果や著作物の内容を、既存の公開情報(学術フルテキストデータベース)と照合し、独自性を検証するオンラインツールです。出版社や学会等へ投稿前、博士学位論文の作成指導、自己重複の確認等に活用いただけます。

つきましては、別紙の利用案内をご確認いただき、ご活用ください。

担当  
研究推進機構 iThenticate 担当 高江洲  
Mail: ronbuncheck@acs.u-ryukyu.ac.jp

# 剽窃チェックツール iThenticate 利用について

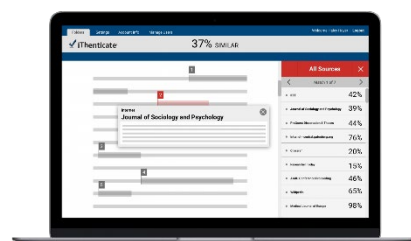
## ➡ iThenticate とは

自身の研究成果や著作物の内容を既存の公開情報(学術フルテキストデータベース)と照合し、独自性を検証するオンラインツールです。

外部サイト: <https://www.turnitin.com/ja/products/ithenticate>

## ➡ こんな時にご活用ください

- ・ 出版社や学会、紀要への投稿する研究論文のチェック
- ・ 博士学位論文の発表・公表前の論文剽窃チェック(作成指導)
- ・ 自己防衛(共著者の方の作業確認)
- ・ 自己重複の確認(自分の過去の論文との比較)



## ➡ 対象者

- ・ 本学の常勤教員

## ➡ 利用の申し込み

メールにて申込記載事項を記入の上、メールにてお申込みください。

登録申し込み後に発行されるパスワードで、[iThenticate Web](#) サイトへログインしてください

### 申込記載事項

1. 氏名(漢字表記)
2. 氏名(ローマ字表記)
3. 所属部局
4. 職名
5. E-Mail アドレス

### 申込先

研究推進機構  
(iThenticate 担当)  
<mailto:ronbuncheck@acs.u-ryukyu.ac.jp>

### 申し込み後..

[iThenticate Web](#) サイト  
へログインしていただき、  
ご利用ください。

### ※リビジョン機能

同一論文を 5 回まで再チェックできる「リビジョン機能」が利用できます。詳しくはユーザーマニュアルをご覧ください。

## ➡ 注意点

- ・利用は本学における研究活動上の論文等(指導する学生の学位論文やレポート課題の確認も含む)に限ります。
- ・6か月以上利用実績のないユーザーについては、予告なくアカウントを削除する場合があります。削除された場合は、改めて新規に申し込んでください。
- ・退職等で対象者でなくなる場合は利用できません。
- ・画像データなどの文字以外の内容は比較・検知できません。
- ・次年度以降の継続導入・利用枠の拡大等の検討のため、利用頻度・活用状況・利便性等にかかわるアンケート等を実施する場合がありますので、その際はご協力方よろしくをお願いいたします。

## ➡ 利用説明会のお知らせ

すでにiThenticateをご利用されている方も、これから利用を検討されている方にも有用な内容の利用説明会をターンイットイン社が定期的に開催しています。機能の説明に加え、類似性レポートの見方等を学べます。

【11月開催】iThenticate ご利用説明会(毎月2回開催)

開催日時: 1回目 令和3年11月10日(水) 16:30~17:15

2回目 令和3年11月30日(水) 15:30~16:15

開催方式: オンライン(Zoom)開催

セミナー内容: 剽窃について、iThenticateとは、操作方法 他

参加費: 無料

参加対象者: 研究者、大学教員、出版社、等

申し込み方法: <https://www.turnitin.com/ja/products/ithenticate/ithenticate-training-webinar-information-jp>

Webサイトより希望者は申し込みを行ってください。

また、今後利用アンケート等での利用者の皆様のご意見を踏まえて、本学利用者向けの利用説明会等も開催を検討しております。(詳細等未定です。)

## ➡ お問い合わせ

琉球大学研究推進機構

<mailto:ronbuncheck@acs.u-ryukyu.ac.jp>

<https://res.skr.u-ryukyu.ac.jp/ithenticate.html>